

# 「子どもたちの学習保障に関するアンケート調査」

令和2年5月13日

対象：PTAメール会員=市P連のメール配信システムを利用している学校のメールアドレス登録者(保護者、Tは対象外)

メール配信システムを利用していない学校の保護者であっても、回答は可とする。

回答期間：令和2年5月13日(水)11時～令和2年5月19日(火)18時

質問番号	内容	必須	形式	質問項目	選択肢	備考
回答者 および お子さまの学校・幼稚園について						(説明)京都市立学校・幼稚園について、お子さんが通われている学校・幼稚園毎にご回答をお願いします。
1	回答者	○	単一選択	子どもから見た続柄	・父 ・母 ・その他	(説明)PTA会員お1人につき、1回答でお願いします。
2	校種	○	単一選択		・幼稚園 ・小学校, 小中学校(1~6年生) ・中学校, 小中学校(7~9年生) ・高等学校 ・総合支援学校	
3	学年	○	複数選択		・幼稚園 ・1年生(7年生) ・2年生(8年生) ・3年生(9年生) ・4年生 ・5年生 ・6年生 ・総合支援学校(小学部) ・総合支援学校(中学部) ・総合支援学校(高等部)	(説明)同じ学校に兄弟姉妹が通われている場合は、複数を選択してください。幼稚園の場合、「幼稚園」を選択してください。総合支援学校は(小学部)・(中学部)・(高等部)から選択してください。
4	学校・幼稚園の所在する行政区	○	単一選択		全11行政区	
(1) 臨時休業期間中について						
5	◆臨時休業期間中のお子さまについて心配に感じていること	○	多項目選択式 単一回答	・心身の健康 ・学習の進み具合 ・担任の先生との関係 ・お友達との関係	・非常に心配 ・心配 ・少し心配 ・心配なし	
		×	記述式(段落)	その他(任意)		
6	◆臨時休業期間中(今後も含めて)に必要なと思うこと	○	多項目選択式 単一回答	・先生の家庭訪問(玄関先) ・先生の電話連絡(保護者に) ・先生の電話連絡(子どもに) ・登校日の設定 ・授業の動画配信(一方通行) ・オンラインでホームルームを行う(双方向) ・オンラインで授業を行う(双方向)	・強く必要 ・必要 ・それほど必要ない ・不要	
		×	記述式(段落)	その他(任意)		
(2) 教育活動再開後について						
7	◆教育活動再開に際して心配に感じていること	○	多項目選択式 単一回答	・お子さまの心身の健康 ・感染症対策 ・学習の遅れの取り戻し方 ・学校行事(運動会・修学旅行等)について	・非常に心配 ・心配 ・少し心配 ・心配なし	
		×	記述式(段落)	その他(任意)		
8	◆教育活動再開後に必要なと思うこと	○	多項目選択式 単一回答	・感染症対策に重点を置いた教育活動 ・速やかな学習の遅れの回復 ・基本的な生活習慣の確立への支援	・強く必要 ・必要 ・それほど必要ない ・不要	
		×	多項目選択式 単一回答	・給食の早期開始 ・部活動の早期再開	・強く必要 ・必要 ・それほど必要ない ・不要	(説明)該当する方のみご回答ください。
		×	記述式(段落)	その他(任意)		

設定 - プレゼンテーション - 確認メッセージ

ご協力、ありがとうございました。

アンケートの結果等については後日、京都市PTA連絡協議会 Facebookにて紹介させていただきます。

<https://www.facebook.com/kyotocity.pta/>

(京都市PTA連絡協議会 役員会)

## < 子どもたちの学習保障に関するアンケート調査 集計結果 >

メール配信日 令和2年5月13日  
メール配信数 49,093  
回答数 21,527

対象	PTAメール会員(京都市立学校・幼稚園に通う子どもの保護者) 市P連のメール配信システムを利用している学校のメールアドレス登録者 ※メール配信システムを利用していない学校の保護者の回答も可とする
回答期間	令和2年5月13日(水)11時~令和2年5月19日(火)18時

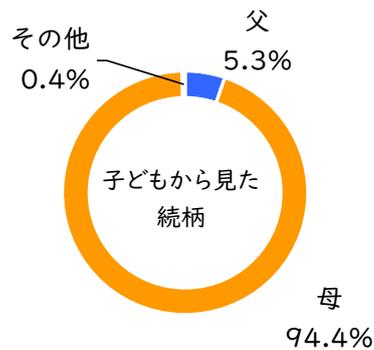
### 回答者について

#### ◆回答者数

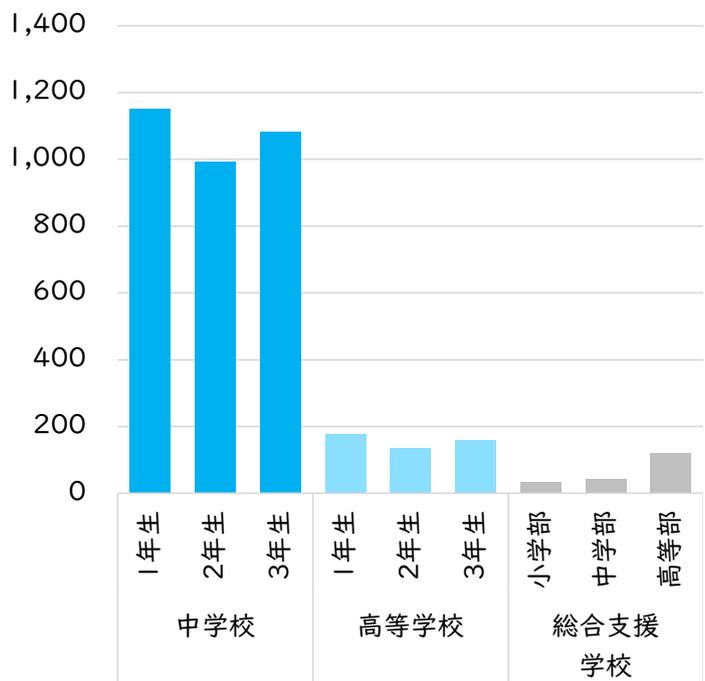
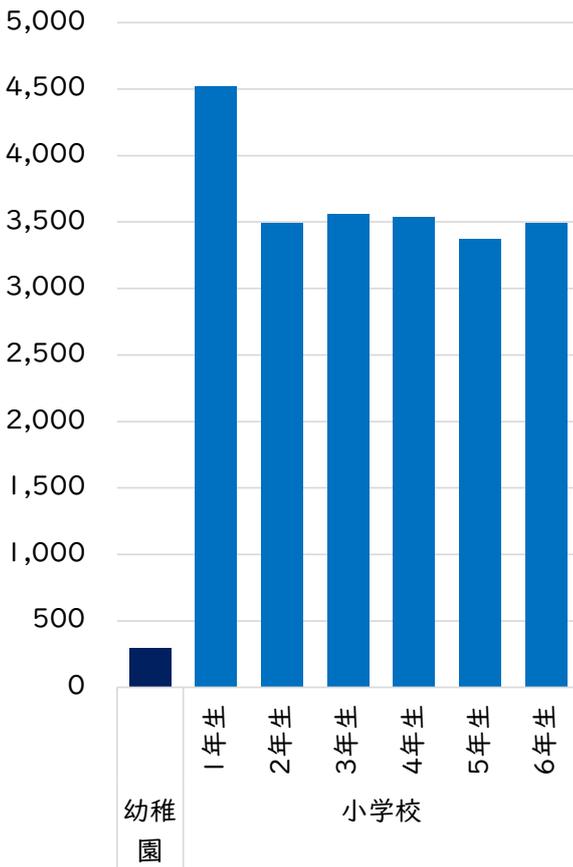
校種	回答数
幼稚園	294
小学校 ※1	17,350
中学校 ※2	3,165
高等学校	513
総合支援学校	205
合計	21,527

※1 小学校には小中学校(1年生~6年生)を含む  
※2 中学校には小中学校(7年生~9年生)を含む

#### ◆回答者の続柄



#### ◆回答者の子どもの学年

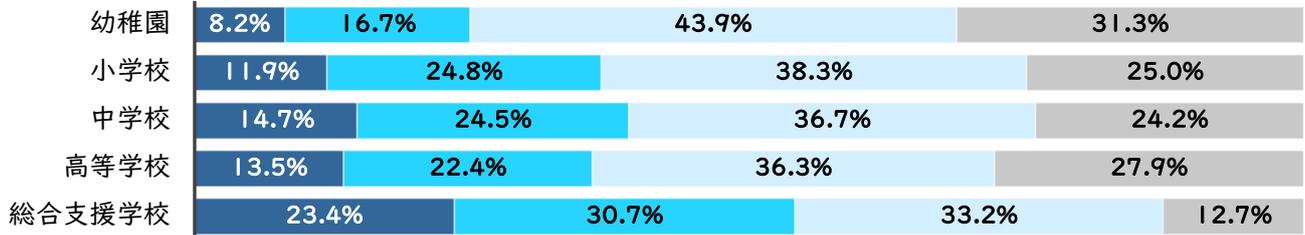


(1)臨時休業期間中について

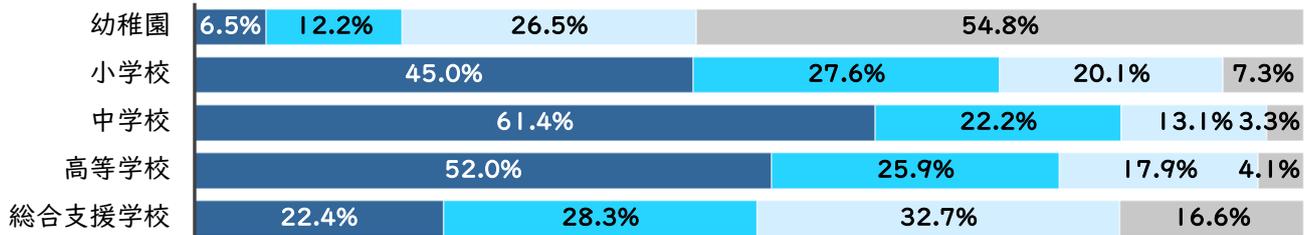
◆臨時休業期間中のお子さまについて心配に感じていること

心身の健康

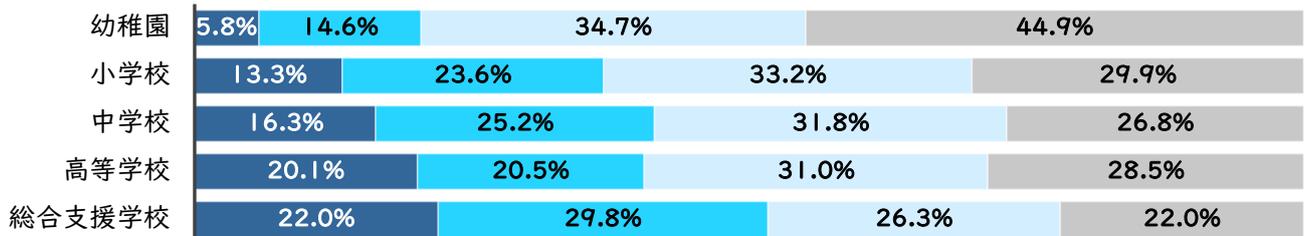
■ 非常に心配 ■ 心配 ■ 少し心配 ■ 心配なし



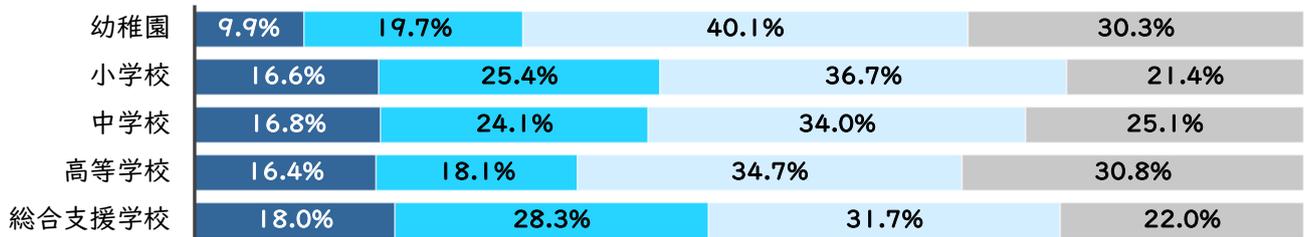
学習の進み具合



担任の先生との関係



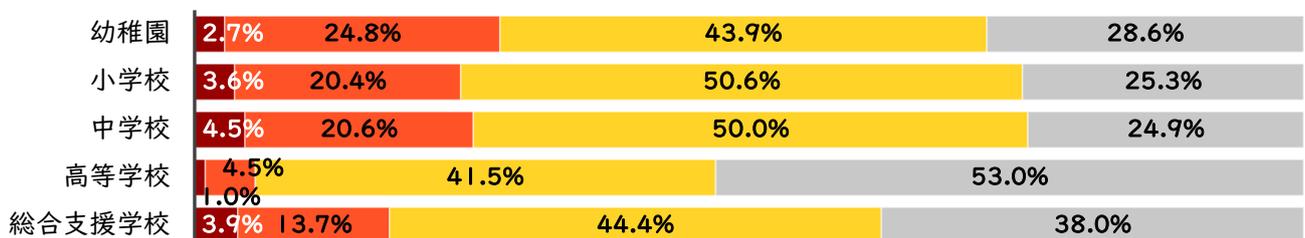
お友達との関係



◆臨時休業期間中(今後も含めて)に必要なと思うこと

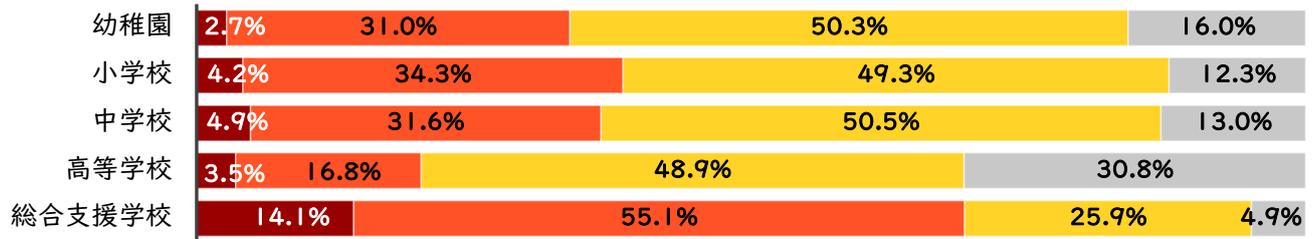
先生の家庭訪問(玄関先)

■ 強く必要 ■ 必要 ■ それほど必要なし ■ 不要

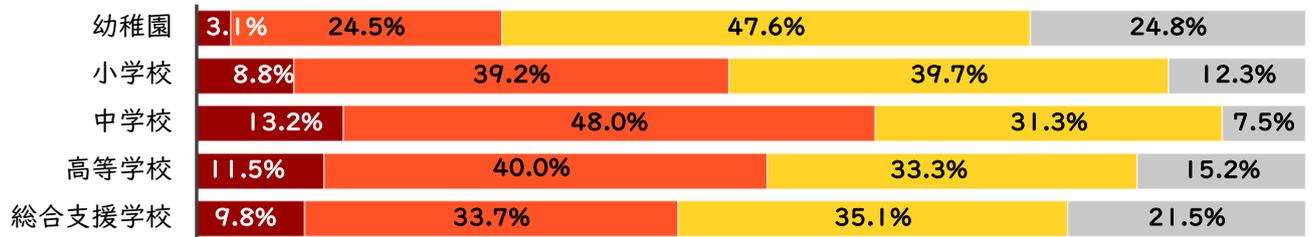


### 先生の電話連絡(保護者に)

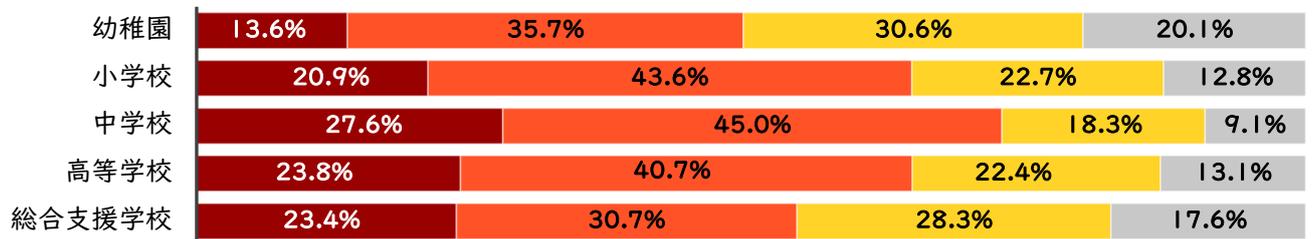
■ 強く必要 ■ 必要 ■ それほど必要なし ■ 不要



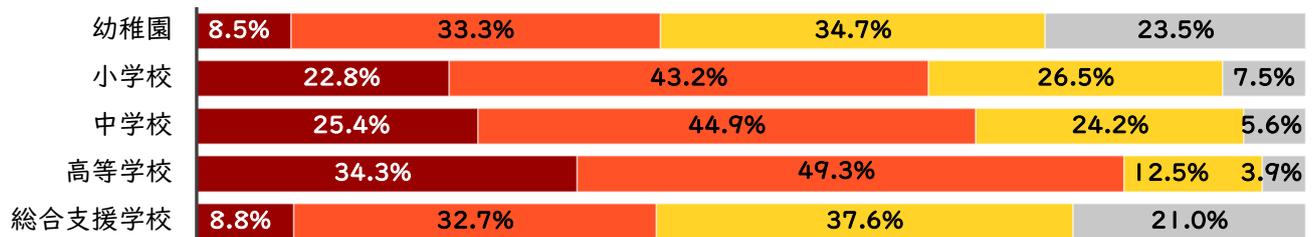
### 先生の電話連絡(子どもに)



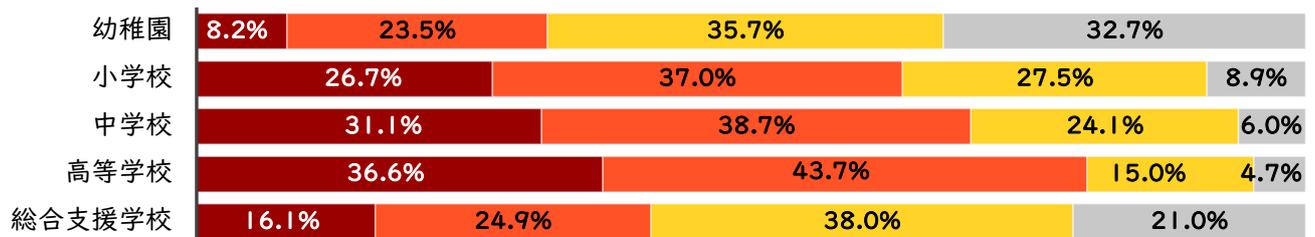
### 登校日の設定



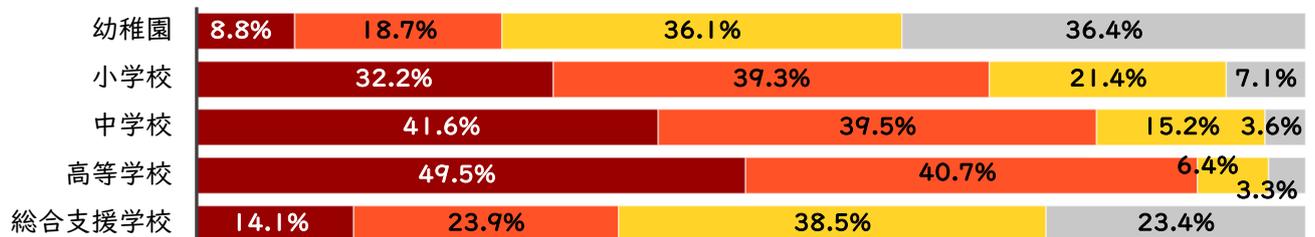
### 授業の動画配信(一方通行)



### オンラインでホームルームを行う(双方向)



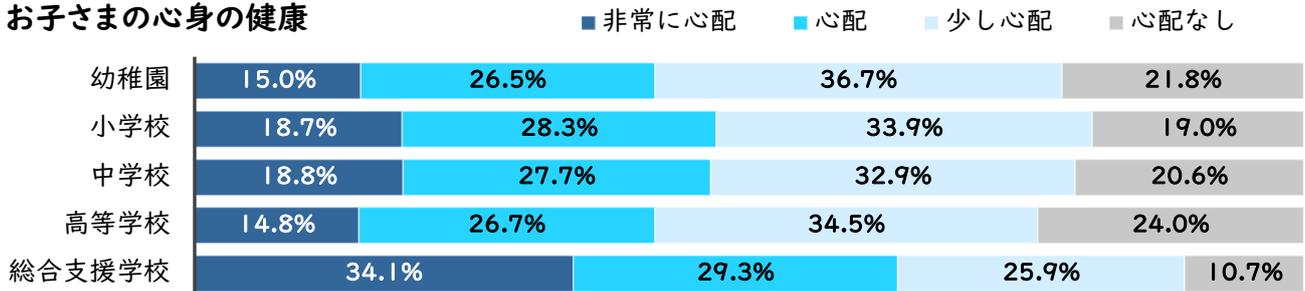
### オンラインで授業を行う(双方向)



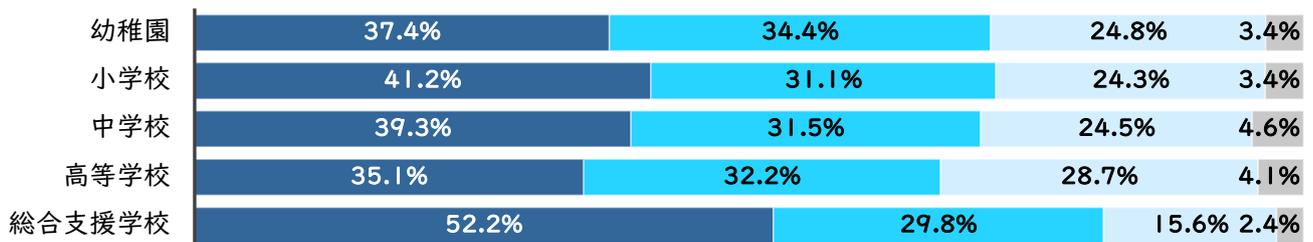
(2)教育活動再開後について

◆教育活動再開に際して心配に感じていること

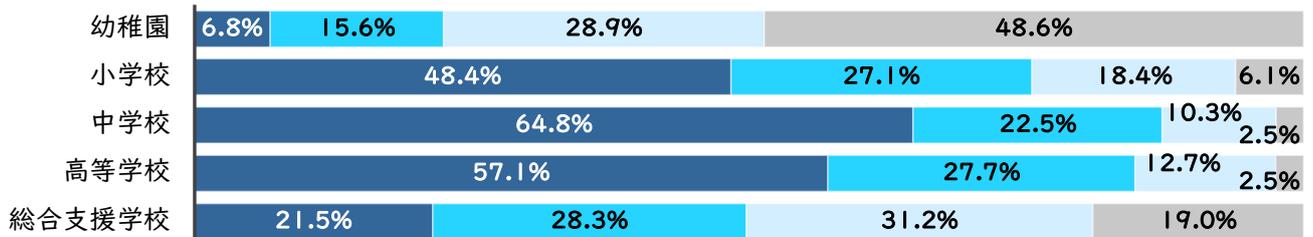
お子さまの心身の健康



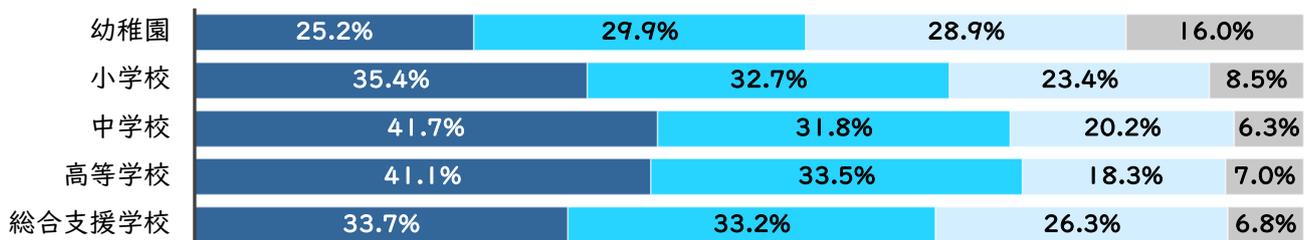
感染症対策



学習の遅れの取り戻し方



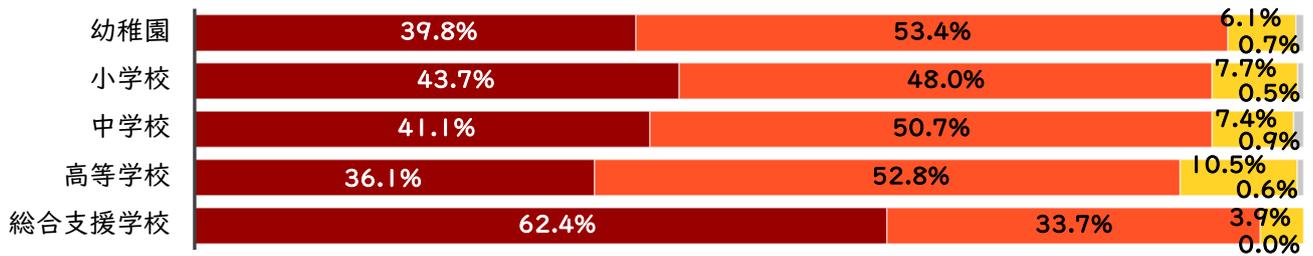
学校行事(運動会・修学旅行等)について



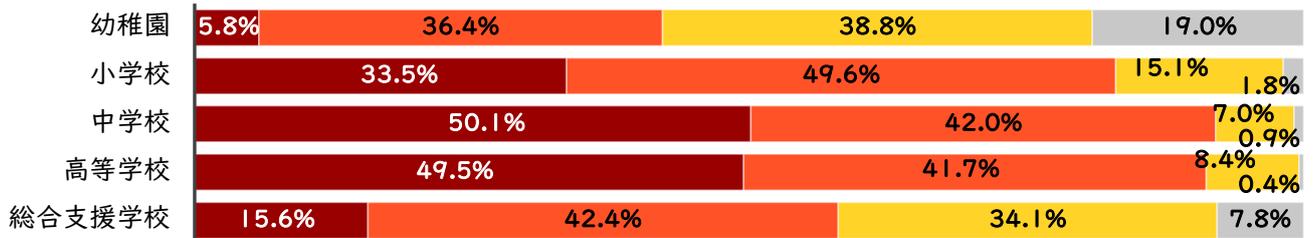
## ◆教育活動再開後に必要だと思うこと

### 感染症対策に重点を置いた教育活動

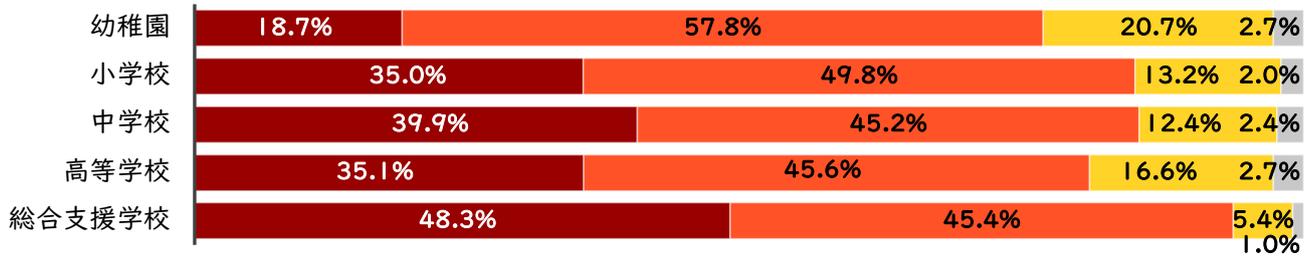
■ 強く必要 ■ 必要 ■ それほど必要なし ■ 不要



### 速やかな学習の遅れの回復

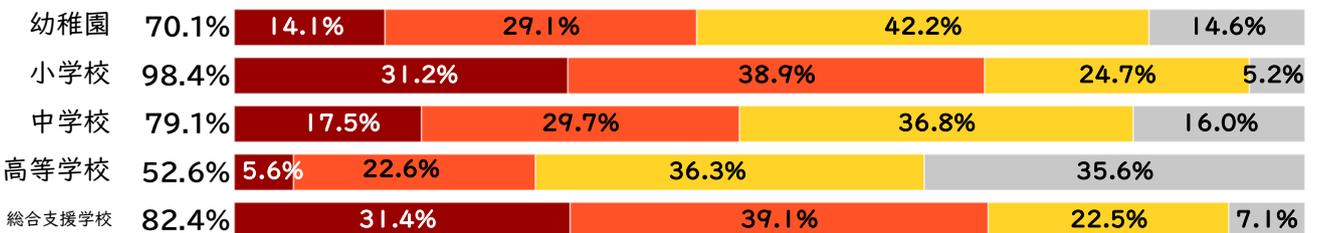


### 基本的な生活習慣の確立への支援



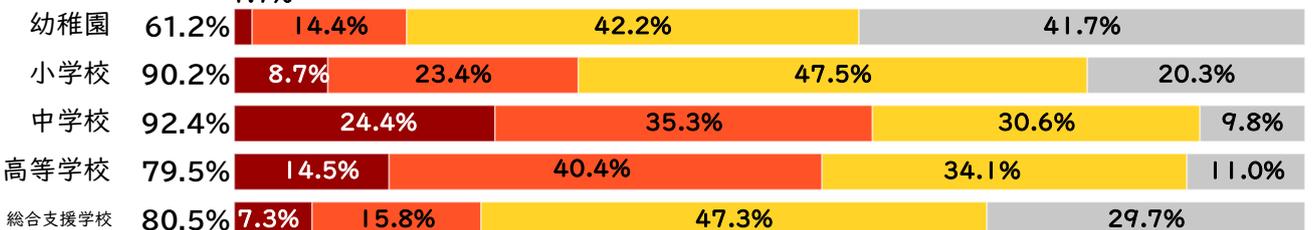
### 給食の早期開始(該当者のみ)

(回答率)



### 部活動の早期再開(該当者のみ)

(回答率)



(1) 臨時休業期間中について

◆ 臨時休業期間中のお子さまについて心配に感じていること (2,315 件)

幼稚園

- ・とても気性が荒くなった。夜泣きがひどい。
- ・ひとり親のため、学習も生活も見てあげられない時間が多い。孤独に思っていないか心配。
- ・幼稚園、先生方は非常に良く考えてくださっています。ありがたいです。

小学校

- ・生活リズムの乱れ、運動不足が心配。【小5】
- ・給食に頼れない分、食生活の乱れ、栄養バランス崩壊が非常に心配。【小2・小4】
- ・勉強時間が圧倒的に少なく、ネット依存になりつつある。【小6】
- ・他府県との始業の差で学習の進み方や学力の差が気になります。【小4】
- ・学校で習っていない宿題は無理です。【小5】
- ・3人子どもがいて親は仕事があるので、日中に全く宿題や勉強をしていないが、親も宿題をつきっきりで教えられない。【小1・小4】
- ・ひとり親のため、学習も生活も見てあげられない時間が多い。孤独に思っていないか心配。【小2】
- ・親子学習はやはり難しい。怒ってしまって子供がどんどん勉強を嫌いになってしまう。【小4】
- ・軽度発達障害で、環境の変化やイレギュラーなことや見通しのたたないことが苦手なので、勉強面より、社会性、友達関係、毎日学校に行けるのかが心配です。【小1】
- ・この期に、ゆっくりじっくり1年生の復習ができました。【小2】
- ・学校は「心配な家庭のみ」をケアすればよい。【小5】
- ・自分のやりたいこと(工作や資格試験勉強、庭仕事など)に専念できて学校生活とは違った学びにつながっているかと思います。【小4】
- ・家で過ごすのが好きな我が子にとって、この長い休校期間は夢のような生活…。休校が明けるのを残念がっている姿を見ると、すぐに普通の生活にシフトチェンジできるか心配です。【小4】
- ・外に出かけることが長い期間制限されたので、交通ルールや学校生活でのルール等の認識が低下しているのではないかと思う。【小5】
- ・頻繁に学校のホームページを更新してくれたり、現場の先生方はがんばってくださっているので、心配はいろいろありますが、信頼することが大切だと思っています。【小4】
- ・感染に関わる安全を確保することが何より優先で第一です。【小1・小2】
- ・学習教育も大事だが、命はもっと大事。【小4】
- ・コロナが落ち着かない以上学校に行かせたくないのも本音。【小1】
- ・早く再開してほしいが、他の保護者の考えも気になります。【小4】

中学校

- ・大人が計り知れないほどのことを、子供は我慢していると思う。【中1】
- ・塾へ通っている人と、必ず格差が出ると思うので、受験に向けて、どう対策をすればいいか不安で仕方ない。【中2】
- ・来年4月入学のままであるならば、受験の時期や内容に配慮が欲しいです。【中3】
- ・学校で習っていない宿題は無理です。【中3】

総合支援学校

- ・学習教育も大事だが、命はもっと大事。【中学部】

## ◆ 臨時休業期間中（今後も含めて）に必要なと思うこと（2,809件）

### 幼稚園

- ・先生から子供に電話してほしい。早起きして勉強してるか、縄跳び何回跳べたか、野菜食べたか、楽しいことなど聞いて欲しい。

### 小学校

- ・オンラインで授業とか言われているが、うちには4人の子供がいる上パソコンなどもないので無理そう。【小5・小6】
- ・機械に弱い。オンラインだとか言われてもついていけない。【小6】
- ・親が仕事のため、日中は自宅で留守番です。そのため、動画配信、オンラインホームルームは不可能です。【小4・小6】
- ・オンラインは家庭状況により差が出やすいと考えるので、やはり登校させてやりたい。【小5】
- ・小学校は勉強の仕方を教えてくれる場だと思う。低学年にオンライン授業は、無理があると思う。【小2】
- ・オンライン授業をしているが、対面の授業のように反応を見ることはできないのでうまくいかない。分散登校で授業時数が半分になったとしても、オンラインよりはるかによいと思う。【小5】
- ・オンライン授業は、難しい面があると思いますが、今後もコロナの第2波や、次にまたコロナの様なものが発生した時に、すぐに対応できるよう、試行や訓練をしておいた方がいいと思います。【小1】
- ・オンライン授業を提案するのであれば、少なくとも学校や教育委員会から最低限のルールやガイドラインを作成し、教員、保護者、児童生徒に周知徹底するべきだと考えます。【小4】
- ・少数のクレームを恐れた対応がっかりしています。積極的にオンライン授業に取り組む、登校日を増やしたり、登校日には授業もする、等、子どもたちの学ぶ権利を守ってほしいです。【小1】
- ・緊急事態ゆえ不慣れた対応を現場の先生方任せになってしまうことに戸惑いを感じています。オンライン授業のプロの技を借りることも検討してみてもどうでしょうか。【小2・小5】
- ・オンライン慣れで起こる視力への負荷が心配です。【小4】
- ・オンラインは各家庭の状況もありますので、KBS テレビで放送授業が良いと思います。【小6】
- ・基本的に先生方と学校の負担が心配です。家庭訪問や電話は必要なお家庭だけで良いと思います。【小2】
- ・お手紙のポスティングに来てくださる日は、玄関先で縄跳びをしながら先生を待っています。知っている他の先生も通りかかって、手を振ってくれるだけでも嬉しいみたいです。【小2・小6】
- ・先生から子供に電話してほしい。早起きして勉強してるか、縄跳び何回跳べたか、野菜食べたか、楽しいことなど聞いて欲しい。【小2】
- ・とにかく担任との相互やりとりが必要だと思います。【小5】
- ・全てのご家庭に同じ情報を流すことができ、その情報が伝わったということが確認できるシステム構築が必要かと思います。【小1】
- ・Zoomでホームルームの試みは子供達、友達の顔が見られて嬉しそうでした。【小1・小3】
- ・アンケートで意見を広く求めて下さり、有難うございます。とても良い機会を頂いたと感謝しております。【小5】

### 中学校

- ・オンライン授業など、可能なものからどんどん始めて欲しいです。そのためのサポートもします。可能ならば、先生方のお手伝いもします。【中3】
- ・オンラインでなくてもいいので、web授業みたいなものをしてほしい。【中1】
- ・玄関先で先生と話を少しするだけでもすごくうれしそうだった。顔をみて、お話する必要を強く感じた。【中1】

### 高等学校

- ・外出を控えているため、生活にメリハリ(緊張感)がなく、思うように学習が進んでいないようなので、オンライン授業をもっと進めてほしいです。【高2】

- ・現在 zoom を使用した双方での簡易的なオンライン授業を行なっていただいています。感染の第2波も懸念されるため、この機会に小中高共にオンライン授業を受けられるように徹底した準備を進めていただきたいです。格差のないように、行政で予算をさいて押し進めてください。【高1】

#### 総合支援学校

- ・登校もオンラインもどちらも大切【高等部】
- ・学校へ行って先生と友達と交流する。ウイルスはいつの時代もこれからも共存するべきものです。【中学部】

## (2) 教育活動再開後について

### ◆ 教育活動再開に際して心配に感じていること (2,574 件)

#### 幼稚園

- ・3ヶ月も休校が続いたので、学校再開後は効率よく授業を進めてほしい。運動会の予行練習を何度もしたり、学芸会の練習を繰り返すのは不要。
- ・これを機に、慣習になっている行事の見直しやスリム化を進めるべき。

#### 小学校

- ・卒園式から2ヶ月近くもダラダラ過ごしてしまったので、授業中じっと座ってられるか心配です。【小1】
- ・集団感染になるんじゃないかとまだ怖い。【小1】
- ・学びよりも命優先。遅れても、命あればいつでも学び直せる。【小3】
- ・家庭により、感染防止の意識にかなり差がありそう。学校で教育の一環として子供に伝えてほしい。【小6】
- ・リスクのある児童に対しての教育、健康面でのご考慮をお願いしたいと思います。京都市 PTA 連絡協議会様の有り難いお取り組みに大変感謝しております。【小1】
- ・中途半端な学校再開はこれまでの長い休校期間を無駄にすると思うので、始めるなら感染対策は徹底してもらいたい。【小4】
- ・臨床データとして、子供から子供への感染確率は低いと出ている以上、過度な対策をとるよりは、学習面及び運動機能面の遅れを取り戻すことを第一に考えていただきたいです。【小1】
- ・対策といっても限界があると思うので、感染者が出た時、どうするか、それをしっかりしてくれた方が安心します。【小5】
- ・医療従事者家族への偏見等が起こらないように注意してほしい。【小1】
- ・夏休みが短くなると聞いたのですが、熱中症の心配がすごくあります。【小4】
- ・食事中の会話でも感染する可能性が高く、給食は特に心配。【小2】
- ・少しずつでいいので学校に通う楽しさを取り戻してもらえるようにしてほしい。【小2】
- ・夏休みを無しにして遅れた分を少しでも取り戻す時間にしてほしい。【小2】
- ・行事を無理に開催する必要はないと思います。通常の学校生活が子供の精神安定を促すはずです。【小1】
- ・いろいろ遅れを取り戻すための行事強行は、育成学級の子には特に辛いです。【小2】
- ・休校中の学習の遅れを取り戻すために、足早に授業を進めてしまうことが心配です。【小3】
- ・色々課題（プリント）などは出されていますが、例えば漢字とか家でやったからできてる・分かってる…にされてしまうと困ります。【小3】
- ・学校行事をなくさないでほしい。勉強だけなら、学校に行く必要はない。【小5】
- ・修学旅行に安心して行かせてやりたい。【小6】
- ・これを機に、PTA の活動すべてが本当に必要なかどうか、見直すことも大切ではないかと思っています。【小1】
- ・心配事はたくさんありますが、学校と保護者が協力しあってやっていくしかないと思います。【小5】

### 中学校

- ・3ヶ月も休校が続いたので、学校再開後は効率よく授業を進めてほしい。運動会の予行練習を何度もしたり、学芸会の練習を繰り返すのは不要。【中3】
- ・行事削減などやむを得ない日程ではあると思いますが、メリハリつけたやり方で、何かは実行されてほしいです。【中3】
- ・人間形成、人間関係を学ぶためにも部活動、行事をちゃんとしてやってほしい。【中1】

### 高等学校

- ・学校生活は勉強だけではない、文化祭など学校生活も大切な事だと思う。今までみたいにかかなくてもそれぞれ工夫してできたらと思う。あくまでもとりあえずでは終わらせて欲しくない。【高3】
- ・学習の遅れも心配ですが、学生生活最終学年なのでクラブや行事などにも区切りをつけさせてあげたいです。【高3】

### 総合支援学校

- ・支援学校の場合、暑い季節に、通学バスが三密になるので不安です。隣の席との間に、仕切りがあれば、と思います。【中学部】
- ・進路の活動や各事業所の対応（見学や体験の受け入れ等）【高等部】

## ◆ 教育活動再開後に必要だと思うこと (2,222件)

### 幼稚園

- ・熱中症対策も同時に行ってほしい。学校の電力オーバーでクーラーを節約することなくしてほしい。

### 小学校

- ・学校再開にあたって、消毒薬、ハンドソープの配置、強制的な手洗い消毒時間を作る、換気、席の配置を徹底してほしい。【小3】
- ・まずは午前中登校だけで、様子を見て欲しいです。低学年であればあるほど、衛生管理は難しいので。【小3】
- ・徐々にグラデーションに日常を取り戻していくのが望ましい。普通でもイレギュラーな日常に、育成学級児は特にしんどい場面が多い。【小2】
- ・学習の遅れは急ぎすぎず丁寧に取り戻して欲しいです。9月入学もしくは1年やり直して欲しいくらいの気持ちです。【小6】
- ・自宅では生活のリズムが保てなくなってきました。また給食はありがたい！！親子共に待ち望んでいます。【小3】
- ・給食を早く再開させてほしいが感染が心配。【小3】
- ・この問題については、各家庭で大きく意見が違うのだと感じています。我が家では、多少の勉強の遅れよりも命が大切だと思っています。【小2】
- ・熱中症対策も同時に行ってほしい。学校の電力オーバーでクーラーを節約することなくしてほしい。【小5】
- ・まず学習面より、精神面や生活リズムを戻すこと、思いっきり体を動かすことやお友だちや先生と思いっきり楽しむことを多く取り入れてほしい。【小2】
- ・先生の負担が増えると、よい教育はできないと思うので、できるだけ、行事は減ってもよいので、カリキュラムを組んでもらいたいです。【小5】
- ・子供達がのびのびと健やかに過ごして欲しい。この一心です。【小6】
- ・できるだけ早期の1人1台のタブレット配布を実現してもらいたいです。【小6】
- ・コロナウイルスとは共存していくしか方法はないと思います。その中で何が出来るのか？最優先は何なのか？そんな事を考えて頂きたい。【小4】

- ・感染症が収束した後に、何事もなかったように以前と全く同じ状態に戻るのではなく、より良い方向に変わってほしいです。【小4】

#### 中学校

- ・いきなり、給食や部活や午後の授業をすると、疲労などで病気になってしまうと思います。慣らしながら開始してほしい。【中2】
- ・教育現場で日々試行錯誤してこの休校期間働き続けて下さっている教育現場の先生方にたくさん意見を聞いてあげて欲しいです。【中1】
- ・総意をまとめるのは簡単ではないでしょうし、どんな決断も大変な想いをされると思います。ただ、今回のことで学校や部活動が自分にとってこんなに必要な場所やったんやということに娘たちが気づけたようです。どうか、子供たちにとって大切なこの思春期を乗り越えられるよう、大人たちはいがみ合わず手本になれるようになっていけたらと思います。【中2】

#### 高等学校

- ・学校再開後は、効率的に学習を進めてほしい。高校で当初設定された模試の回数も極力減らして、まずは学習の遅れを回復するべきではないか。課題の内容も、本当に必要なものかよく検討して出してほしい。【高2】
- ・高校生活に期待を持っていたので、勉強にだけ重点を置くのではなく、その他の活動にもチャレンジして欲しいし、良い人間関係も築いて欲しいので、学校としてもその様な場を提供していただきたいです。【高1】
- ・部活は引退の時期ですが、せっかく2年間頑張ってきて最後の晴れ舞台に上がれず引退させるのは残念でなりません。でも、引退が遅くなれば受験に影響するので複雑な思いです。【高3】

#### 総合支援学校

- ・支援を求めるばかりでなく保護者も何かできないか、保護者同士で連絡を取り合いストレス解消や家で何をしておこなっているか共有がもっとできれば、今後色々なことがある時にも子供を支えられるのではと今回のことを通じて感じました。【高等部】

(注) 基本的に原文のまま掲載しました。また、多様なご意見等を紹介するため、回答いただいた件数を反映したものではありません。